

《担当者名》 浅野葉子 朝日まどか 浅野雅子 菊地啓介 湯川正雄

【概要】

この科目は、ディプロマポリシー2に関連する科目である。

地域リハビリテーション、地域作業療法の理念や目的、実践方法などを総合的に理解する。各障害領域（身体障害、精神障害、発達障害など）及び老年期における地域関連活動について学ぶとともに、在宅や施設（介護保険施設や精神障害者授産施設・こども発達支援センターなど）での作業療法実践についての理解を深める。

【学修目標】

一般目標

地域における作業療法実践について認識するために、基本的な知識を理解することができる。

行動目標

1. 地域リハビリテーションの理念を列挙することができる。
2. 地域リハビリテーションの役割を列挙することができる。
3. 地域作業療法の理念を列挙することができる。
4. 地域作業療法の役割を列挙することができる。
5. 地域における評価方法を列挙することができる。
6. 各領域における作業療法実践を列挙することができる。
7. 地域における連携を列挙することができる。
8. 社会生活支援を列挙することができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	地域リハビリテーションの理念と役割	地域リハビリテーションの理念と役割を学修する	浅野葉子
2	地域作業療法の理念と役割	地域作業療法の理念と役割、関連する制度について学修する	浅野葉子
3	個別支援と集団支援プログラム・地域づくり	地域作業療法実践の基礎（生活行為向上マネジメント・集団支援・地域づくり）について学修する	浅野葉子
4	介護保険における作業療法	介護保険制度下における作業療法士の役割や活動の実践について学修する	浅野葉子
5	身体障害領域及び老年期における地域関連活動（1）	身体障害領域及び老年期の医療機関や地域生活支援の基礎について学修する	朝日まどか
6	訪問作業療法	訪問作業療法における作業療法士の役割や活動の実践について学修する	朝日まどか
7	障害者の地域生活	障害者の地域生活について、障害者差別解消法なども含め学修する	朝日まどか
8	身体障害領域及び老年期における地域関連活動（2）	身体障害領域及び老年期における地域生活支援の実践について学修する	菊地啓介
9	行政機関の地域関連活動・地域包括支援センターの仕組みと実践活動	行政機関や地域包括支援センター・在宅ケア事業団における地域生活支援の実践について学修する	菊地啓介
10	精神障害領域の地域関連活動（1）	精神障害領域の医療機関や地域生活支援の基礎について学修する	浅野雅子
11	精神障害領域の地域関連活動（2）	精神障害領域の医療機関や地域生活支援の実践について学修する	浅野雅子
12	発達障害領域の地域関連活動（1）	発達障害領域の医療機関や地域生活支援の基礎について学修する	湯川正雄
13	発達障害領域の地域関連活動（2）	発達障害領域における地域生活支援の実践について学修する 特別講師：播磨恵子	湯川正雄
14	地域における連携	地域における連携について学修する	浅野葉子
15	社会生活支援	地域医療及び福祉制度における（リハビリテーション	浅野葉子

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		センターや就労支援など)作業療法実践について学修する	

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

小テスト30%

定期テスト70%

【教科書】

大熊明 加藤朋子 編 「標準作業療法学専門分野 地域作業療法学 第3版」 医学書院 2017年

【参考書】

岩瀬義昭 編 「“作業”の捉え方と評価・支援技術 生活行為の自律に向けたマネジメント」 医歯薬出版株式会社 2011年

一般社団法人日本作業療法士協会 編 事例で学ぶ生活行為向上マネジメント 医歯薬出版株式会社 2015年

大田仁史 著 「地域リハビリテーション原論 Ver.6」 医歯薬出版株式会社 2014年

【学修の準備】

授業内容に関連する教科書部分を事前に読み、授業に臨むこと(予習80分)。

配布されたプリントと教科書の内容を統合し、理解を深めること(復習80分)。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

(DP2)最新のリハビリテーション科学を理解し、保健・医療・福祉をはじめとするさまざまな分野において科学的根拠を有する専門技術を提供できる能力を身につけている。

【実務経験】

浅野葉子(作業療法士) 朝日まどか(作業療法士) 浅野雅子(作業療法士) 菊地啓介(作業療法士) 湯川正雄(作業療法士)

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関及び介護保険施設などでの臨床経験を活かし、担当の講義を行う。